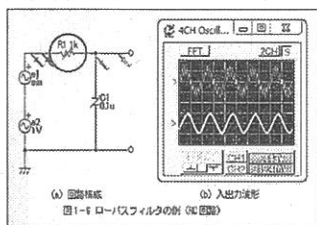


■シミュレーター内蔵参考書ソフト

システム機器開発のマイクロネット(川崎市川崎区)は、電子回路のデジタル参考書ソフト「IS(アイエス) Book(ブック)」シリーズの新製品「OAアンプを用いた発振回路とPLL」を発売した。

「IS Book」は、パソコン上で閲覧できる電気回路・信号処理の学習ソフト。基本となるテキスト情報に加え、電子回路図とシミュレーターを内蔵(特許取得)。利用者は電子回路の動作をシミュレーターで確認できる。

ダイオードなどの電子部品の向きを逆にする、あるいはパラメーター(設定値)を変化させるなど、画面上の回路図を変更すると、シミュレーターの信号波形が即座に変化。オシロスコープ(電気信号を波形にする計測器)を見ているように直感的に理解が深まる仕組みになっている=図。



荒牧孝和営業本部長は「独学で電子回路を学びたい方だけでなく、学校、職場での教育ツールとしても広めていきたい」と語っている。同製品は、工学系の現役大学教授が執筆。「IS Book」シリーズで17巻目となる。販売価格は4830円。

同社では、教科書の補助教材や携帯端末向けに商品開発を実施し、総合的な学習ツールとしてさまざまなプラットフォームに対応していく方針。



マイクロネット 〒210-0001、川崎市川崎区本町2の8の14。☎044(244)9406、ファクス044(244)9295。URLは<http://www.micronet.co.jp>

(情報提供・川崎市産業振興財団)

